

西尾市教育委員会会議録

| | | | |
|---------|---|---------|----------|
| 招 集 日 時 | 平成30年12月12日(水) 午前10時 | | |
| 開 会 場 所 | 41会議室 | | |
| 開 会 時 間 | 午前10時 | 閉 会 時 間 | 午前11時05分 |
| 教 育 長 | 尾崎 智 | | |
| 出 席 委 員 | 尾崎 まゆみ 高須 京子 平岡 将暢 武内 基亘 | | |
| 欠 席 委 員 | | | |
| 委員会出席者 | 教育部長 永谷和夫、教育部次長 内藤貴久、教育庶務課長 原田高行、学校教育課長 木下直人、教育庶務課主幹 石川 裕、生涯学習課長 筒井清人、スポーツ課長 鈴木良浩、文化振興課主幹 石川浩治、図書館長 今井聡子、教育庶務課主任主査 木下政之、教育庶務課主査 判治康成 | | |
| 議 題 | <p>1 会議録署名委員の指名について</p> <p>2 前回会議録の承認について</p> <p>3 報告事項 (1) 教育長報告 (2) 教育部長報告</p> <p>4 議案審議 議案第28号 西尾市子ども会育成成功労者の顕彰について【生涯学習課】</p> <p>5 その他 (1) 教育委員会が所管する事務の評価について【教育庶務課】 (2) 私立高等学校・専修学校授業料補助金の交付申請の状況について【教育庶務課】 (3) 新学校給食センター建設に係る市民説明会の開催結果について【教育庶務課】 (4) 第56回西尾市子ども会大会について【生涯学習課】 (5) 岩瀬文庫特別展「西尾にも来た！頼山陽を知ってますか？」について【文化振興課】</p> <p>添付書類 教育委員会名義使用 9件</p> | | |

会 議 の 顛 末

| | |
|------------|---|
| <p>教育長</p> | <p>開会の辞</p> <p>ただいまから西尾市教育委員会12月定例会を開会いたします。議事進行は、あらかじめ配布されております、会議日程に基づいて進めさせていただきます。</p> |
| | <p>1 会議録署名委員の指名</p> |
| <p>教育長</p> | <p>会議録の署名委員は、高須委員、武内委員 を指名します。</p> |
| | <p>2 前回会議録の承認</p> |
| <p>教育長</p> | <p>前回定例会の会議録につきましては、すでに委員の皆様方のお手元に送付してございますが、原案のとおり承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(平岡委員、尾崎委員より一部修正の申し出有り)</p> <p>それでは、ただいまの部分を訂正し、承認してもよろしい方は、挙手をお願いいたします。</p> <p>(挙手 全員)</p> <p>それではご異議なしと認め、前回定例会の会議録については、一部修正のうえ承認することといたします。</p> |
| | <p>3 報告事項</p> |
| <p>教育長</p> | <p>(1) 教育長報告</p> <p>「師走」という言葉を聞くだけで、なんとなくせわしい気持ちになります。そうした中、昨日は、終日にわたり教育委員研修で豊田市の教育施設を視察していただき、また、今日の定例会と連日の会となってしまいました。大変お忙しい中恐縮であります。</p> <p>さて、11月29日の平坂小学校を最後に、市内全小中学校の学校訪問及び研究発表会の参観を終えることができました。委員の皆様には、ご多用中にもかかわらず、それぞれ分担をいただき、適切にご指導をありがとうございました。</p> <p>とりわけ、11月8日の佐久島小・中学校の学校訪問には、委員の皆様全員にご出席いただき、次年度の義務教育学校の設立に向け、小中連携の学びの様子や教育環境をはじめとする施設等の状況をしっかりとらえていただきました。</p> <p>小規模の学校ですが、特色のある、ここ佐久島ならではの学校づくりが進みますよう、今後とも多面的なご示唆をいただきたく存じます。</p> <p>本日は別に配布しました校長会議の挨拶文に付け加えながら、3点を報告させていただきます。</p> <p>1点目は、年末から来年3月までの教育関係の行事日程についてです。</p> <p>12月中は、16日日曜日に、愛知こどもの国で「にしお駅伝フェスティバル」、そして、25日火曜日から28日金曜日までの4日間の日程で市内中学1年生28名を対象とした「リーダー養成塾」をトヨタ白川郷自然学校で開催します。</p> <p>1月は、13日日曜日の成人式、20日日曜日の劔の式剣道大会、27日日曜日の「一色マラソン」、同日の午後からは「西尾市子ども大会」と毎週日曜日に行事が予定されています。</p> <p>2月に入りますと、2日土曜日に「ふれあいにここ祭り」、9日土曜日に「サタデープラン発表会」、17日日曜日は「尾崎士郎表彰式」、23日土曜日「吉良氏800年祭講演会」、そして、3月になりますと、5日火曜日が中学校卒業証書授与式、20日水曜日が小学校卒業証書授与式です。他にも多くの行事が予定されて</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>いますが、ご都合のつく範囲でよろしくお願いたします。</p> <p>2点目は、P F I 事業に係る教育関係の施設の状況についてであります。</p> <p>吉良町に建設予定の吉良交流センター（仮称）の生涯学習機能を中心とした支所棟とスポーツ施設を中心としたアリーナ棟につきまして、検証室担当者から詳細を説明していただく予定でした。</p> <p>本日は別の会議と重なりましたので、教育委員会関係部局より概要を説明させていただきます。来月の定例会において、検証室担当者より説明の機会を設けますので、質問、意見などをご用意いただければと思います。</p> <p>最後3点目ですが、1年の締めくくりの時期となりましたので、改めまして、委員の皆様にお礼申し上げます。</p> <p>10月に新たに武内委員にご就任いただき、皆様には教育委員会の諸課題に対して熱心に取り組んでいただきました。大きな問題もなく、ここまで順調に6課の事業が進んでおります。この後の議題で、諸事業の評価について報告させていただきます。</p> <p>次年度は、佐久島しおさい学校の発足、西三河事務協の幹事委員会としての取り回し、フルマラソンの計画策定など、大きな事案が控えています。新しい元号を迎える節目の年でもあります。</p> <p>教育委員会関係の行事や施策が更により良く展開できますよう、委員の皆様からの忌憚のないご意見を今後もよろしくお願いたしまして、この1年のお礼とさせていただきます。</p> <p>以上で、教育長報告を終わります。</p> |
| 教育長 | <p>続きまして（2）教育部長報告をお願いします。</p> |
| 教育部長 | <p>（2）教育部長報告</p> <p>私からは、西尾市議会12月定例会について、報告させていただきます。</p> <p>関係議案は4件で、うち2件は、教育委員会11月定例会において、ご承諾いただきました、義務教育学校の設置に伴う西尾市立学校設置条例の改正で、佐久島小学校及び佐久島中学校の廃止に関するものと、佐久島しおさい学校の設置に関するものです。</p> <p>そして、3件目は、同じく定例会においてご報告しました、一色B&G海洋センターのプール閉鎖に伴う、都市公園内体育施設の管理に関する条例の改正に関するものです。</p> <p>4件目は、補正予算で、教育委員会関係分は小中学校の児童生徒に対する就学援助費などの支給対象者の増加に伴う追加計上などです。</p> <p>いずれの議案も、文教委員会に付託されまして、12月7日の委員会において、すべての議案が挙手全員で「原案どおり可決すべきもの」と決しました。</p> <p>なお、12月20日の本会議最終日に正式に決定されます。</p> <p>次に、一般質問でございますが、既に新聞紙上やキャッチの映像などでご覧になられた方もおみえになると思いますが、12月3日から5日までの3日間で行われ、14名の議員から通告があり、教育委員会関係分は、うち10名16議題、再質問も含めると12名と、今議会も多くの質問がございました。</p> <p>主な内容は、4月からリニューアルオープンしました一色地域文化広場、いわゆる一色三館の管理運営状況について、現在注目されている大型事業となる小中学校の普通教室へのエアコン設置について、今後の小中学校のプールのあり方などにつ</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>いて、閉鎖後の一色B&G海洋センタープールについて、市史編さん事業の事業費やページ数について、教科書などを学校に置いておく、いわゆる「置き勉」について、などがございました。</p> <p>答弁内容につきましては省略させていただきますが、多くの質問が、今までに説明してきたことや、現状の確認などであり、教育委員会としての懸案事項や今後検討すべき新たな問題は、特になかったものと考えます。</p> <p>私からは以上です。</p> |
| 教育長 | <p>日程3を終わります。</p> <p>日程4、議案審議を議題とします。</p> <p>議案第28号 西尾市子ども会育成成功労者の顕彰について提案理由の説明をお願いします。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>ただいま議題となりました、「議案第28号 西尾市子ども会育成成功労者の顕彰について」の提案理由をご説明申し上げます。</p> <p>議案第28号をご覧ください。</p> <p>功労者の顕彰は本議案の2枚目にあります「西尾市子ども会育成成功労者（団体）顕彰要綱」により、子ども会の普及や促進及び指導にあたるなど、多大な貢献をしていると認められる方に、来年1月27日の日曜日に開催されます「西尾市子ども会大会」において感謝状を贈るものでございます。</p> <p>今年度は、議案の裏面の「子ども会育成成功労者推薦調書」にありますように、深見明広氏が西尾市子ども会育成連絡協議会植田康裕会長から推薦されましたので、顕彰要綱第6により、教育委員会での審査をお願いするものであります。</p> <p>それでは、深見氏が顕彰に該当すると認められる理由の詳細を説明させていただきます。推薦調書中段の「経歴の概要」以降をご覧ください。</p> <p>深見氏は、平成25年度に一色中部小学校区子ども会会長に就任以来、子ども会活動に関する理解を深め、自主的、計画的活動を進め、組織の充実を図り、単位子ども会及び校区子ども会の発展に大きく貢献されました。</p> <p>平成26年度には、西尾市子ども会育成連絡協議会理事に就任。同年、西尾市子ども会ソフトボール親善大会実行副部長に就任し、翌平成27年度には、同実行部長に就任されました。</p> <p>その後、平成28年度から29年度にかけて西尾市子ども会活動代表支援委員となり、今年度も、同活動支援委員を務め、本市における子ども会の普及や促進及び指導に尽力されています。</p> <p>以上、「議案第28号」の提案理由とさせていただきます。よろしくご審議くださいますよう、お願い申し上げます。</p> |
| 教育長 | <p>提案理由の説明は終わりました。これより質疑に入ります。質疑はありませんか。</p> |
| 平岡委員 | <p>資料に付いております「西尾市子ども会育成成功労者（団体）顕彰要綱」がありますが、こちらはカッコ付けで団体とありますが、個人及び団体についての顕彰の要綱ということでよろしかったでしょうか。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>そのとおりでございます。</p> |
| 教育長 | <p>ただいまの顕彰要綱の中の対象第3の（1）に今回の深見氏が該当しているという推薦理由と考えてよろしいでしょうか。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>第3の（1）の5年以上の子ども会活動の育成に寄与した者というところで、今</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>回深見氏につきましては6年の年数、それを含めて会長からご推薦をいただいたということになります。</p> |
| 教育長 | <p>他に質疑もないようでありますから、これをもって質疑を終わります。</p> <p>これより議案第28号を採決します。</p> <p>本案は、原案どおり承諾することに、ご異議はありませんか。承諾してもよろしい方は、挙手をお願いします。</p> <p>(挙手 全員)</p> <p>ご異議なしと認め本案は、原案どおり承諾することに、決定しました。</p> |
| 教育長 | <p>日程4を終わります。</p> <p>日程5、その他を議題とします。</p> <p>(1) 教育委員会が所管する事務の評価について説明をお願いします。</p> |
| 教育庶務課長 | <p>ただいま議題となりました、その他議題(1)教育委員会が所管する事務の評価について、ご説明申し上げます。</p> <p>はじめに、教育委員会が所管する事務の評価につきましては、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の「教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならない」との規定により、実施するものでございます。</p> <p>平成29年度分に実施した事業につきまして、例年どおり、教育委員会6課の6事業を西尾市行政評価委員会に依頼し、評価をしていただきました。</p> <p>それでは、その他議題(1)資料をご覧ください。</p> <p>裏面にわたり、6課6事業について、ご覧のように評価の所見をいただきました。順番に、ご説明申し上げます。</p> <p>1番目は、教育庶務課の私立高等学校等授業料補助事業についてであります。</p> <p>市長マニフェストや市政方針で掲げている子どもの貧困対策の手段として、現制度の一律定額支給から所得基準による低所得者層への増額を検討していることは評価できます。さらに、改訂した場合においても継続して貧困世帯の実情や近隣市町の状況を調査するなど、適正な基準を追求していただくよう要望するというものでございました。</p> <p>2番目は、スポーツ課の愛知万博メモリアル愛知県市町村対抗駅伝競走大会についてであります。</p> <p>西尾市チームとして費用を抑える努力をしながら、陸上連盟との連携による質の高い練習を行い、好成績を残していることを評価します。</p> <p>市全体で参加者を応援する機運を高め、さらに、スポンサーの確保等民間と連携した新たな方法を展開していただくことを期待するというものでございました。</p> <p>3番目は、図書館の図書館障害者サービスについてであります。</p> <p>高齢者や障害者の方々が不自由なく図書館を利用できるような施設の整備や点字図書の充実、朗読サービスの実施を目標とし重点的に実行しようとしている試みは評価できます。</p> <p>また、周知の取組に力を入れることや障害者サービス利用者の満足度を調査する等の工夫を期待するというものでございました。</p> <p>4番目は、学校教育課の中学生海外派遣事業についてであります。</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>派遣応募者数が年々減少していることや、ホームステイの形が変わってきてしまっていることを課題として認識し、イングリッシュキャンプ等実情に合った事業に切り替える方法を模索していることを評価します。</p> <p>今後も柔軟で視野の広い生徒を育成するための調査研究を行い、積極的な事業実施をしていただくことを要望するというものでございました。</p> <p>5番目は、生涯学習課のゲンジボタルの里管理事業についてであります。</p> <p>平原ゲンジボタルの里保存会に施設管理等を委託し、学校を始めとした地域住民を巻き込んだホタルの里の管理ができていたことを大いに評価します。</p> <p>一方で、ホタル減少の深刻化や、保存会構成員の高齢化等難しい課題にも直面しており、現状の積極的な周知等により市民の環境保全の意識を高めていただくことを要望するというものでございました。</p> <p>6番目は、文化振興課の「尾崎士郎賞」についてであります。</p> <p>西尾市出身の尾崎士郎を全国に知らしめるとともに、文学の歴史を未来へ引き継ぐための取組として実施されていることを評価します。</p> <p>歴史小説等小中学生にも興味を持ってもらえる部門を創設することにより応募数を拡大する取組や、短編小説等の部門を創設し、尾崎士郎賞が小説家の登竜門とも言われるような、賞の価値を上げる取組を期待するというものでございました。</p> <p>教育委員会事務局といたしましては、この結果を真摯に受け止め、事業内容等について、今後さらに検討してまいりたいと考えております。</p> <p>なお、この評価結果につきましては、市ホームページで公表してまいります。</p> <p>以上、その他議題（1）の説明とさせていただきます。</p> |
| 教育長 | <p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p> |
| 平岡委員 | <p>4つ目の中学生海外派遣事業についてであります。</p> <p>いただいております所見は、当初始まった頃の一定の目的は達しているということと、昨今のテロであるとか感染症等の懸念という現状の把握もしっかりしていただいているところございまして、評価表では廃止の方向性ということで謳われております。</p> <p>ただ、昨今海外の方が日本にたくさん来られることも含めまして、相互理解が進んでいるとは思いますが、実際現地に行くということに変わるだけの事業は難しい部分もあるというように思いますので、できるだけ今後の検討課題としては、より子供達に、実のある形での変更を切に要望しておきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします</p> |
| 学校教育課長 | <p>委員のご意見を参考にして今後検討してまいりたいと思っておりますが、高校生等では国際交流協会等で海外に行っているという事実があります。</p> <p>そちらの方とうまく連携ができればいいかとも思っておりますが、先日12月7日金曜日に報告会がありまして、その後に推進委員会を行いましたところ、推進委員の皆様からは、やはり外国に行く機会というのも大事な機会ではある、というご意見もありましたし、保護者の意見としては外国に行くということになると、ちょっと心配で送り出せないけど、例えば国内でイングリッシュキャンプとかであればどんどん行かせたい、というようなご意見もございました。</p> <p>今後、子供達の状況等も考えながら検討していくわけですが、実際に派遣団の随員の教員から話を聞きますと、今回行っている子供達は、初めて外国に行く子では</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>なく何回も行っている子で、また応募しているという子も複数いるという現状もご ぞいます。ですので、子供達にとって初めての体験ではないということ、そういつ た子供たちもいる、様々な要因がごぞいますので、そういった要因をよく調査をし て今後のあり方について検討してまいりたいと思っております。</p> |
| 尾崎委員 | <p>スポーツ課の愛知万博メモリアル駅伝についてお願いします。</p> <p>昨年14位で今年7位と、とても良い成績で終わって良かったと思うのですが、 評価表の問題点にあるように、あまり知られていないというのが私も感じられ、こ の駅伝は本当に西尾市の代表として行く、出たい子が出られるわけではない大会な ので、西尾市の代表として頑張っている選手に対して、もっとメモリアル駅伝を広 めていただきたいという思いであります。</p> |
| スポーツ課長 | <p>ただいま尾崎委員からご意見がごぞいました。</p> <p>実は昨年は12位でしたが、アンカーに渡るまでは実はもっと良い順位でして、 アンカーはほとんど全国レベル、元全国レベルの選手達がしのぎを削っています。</p> <p>今年もアンカーに渡る前までは、安城高校の小笠原選手が区間2位の成績で非常 に順位を上げていただきまして、私共がルール上決めていたのが10位入賞以内で あれば報道発表、ホームページも載せようということで、今年はめでたく7位をと っていただきました。</p> <p>アンカーも非常に粘っていただきまして、なんとか7位。前後もライバルチーム がありませんでしたので、安心して私達も入賞だなとガッツポーズをしておしまし た。</p> <p>そこで、誰でも出られないということは、当然厳しい選考会がごぞいまして、そ ういった中で代表選手、それから何かあってはいけませんので区間に一人ずつ補欠 サポート、こういった西尾市のチームとして出ております。</p> <p>我々としましてご意見ごぞいましたとおり、もっともっと市民の方に周知をし て、応援、機運を盛り上げていきたいと思えます。</p> |
| 高須委員 | <p>最初の私立高等学校等授業料補助事業のことでお聞きしたいのですが、評価表を 見ていただいて6番の事業目的・効果ですが、平成29年度は557名に対し一律 12,000円(年額)を交付したとありますが、これを計算すると決算額より大 きな金額になると思えます。</p> <p>もう少し細かい計算があるのかもしれませんが、一律12,000円ではないの ではないかということをお聞きしたいのと、8番の今後の事業の方向性のところ で、「現制度の一律定額支給から、所得基準により低所得者層への増額を検討した い」とありますが、差というのはどれくらいつけていくと考えていらっしゃるか、 お聞きしたいと思えます。</p> |
| 教育庶務課長 | <p>まず1点目の人数と決算額が合わないという点でごぞいますが、県や国の補助、 それから奨学金の支給を受けている方で、12,000円の補助をしなくても良い という方がごぞいます。そういった方は12,000円もらっていないので、実際 人数と12,000円をかけた場合にその決算に合わないということでごぞいま す。</p> <p>2点目の差でごぞいますが、いま現状西尾市では12,000円でごぞいますが、 近隣市でいいますと、所得層によって段階がありまして、例えば岡崎市、幸田町は 一律12,000円、刈谷市が18,000円です。なお、岡崎市は高所得者には</p> |

| | |
|---------|--|
| | <p>助成されていません。</p> <p>碧南市、知立市、安城市、高浜市は収入などの条件によって、碧南市、知立市は12,000円または15,000円、安城市は12,000円または18,000円、高浜市は12,000円または24,000円でございます。なお、高浜市は高所得者には助成されておりません。</p> <p>西尾市としては、このように近隣市とやはり差がありますので、現在、一律12,000円というのを低所得者については増額しようと、引き続き検討している最中でございます。以上です。</p> |
| 教育長 | <p>12,000円の支給を実質何名に29年度は支給して、この決算額というところになっていくのか、その詳細について次回でも結構ですので、報告いただけますでしょうか。</p> |
| 教育庶務課長 | <p>はい。</p> |
| 武内委員 | <p>2点お聞きしたいことがございます。</p> <p>まず、ゲンジボタルの里管理事業について、毎年ホテルが出る短い期間に5,000人来られるということで、事業の問題点の中に将来抜本的な改修を行う必要が考えられるとありますが、平成30年度については、この改修が行われる予定があって、予算が増額されるのかということが1点お聞きしたい。</p> <p>もう1点は第五回尾崎士郎賞に関してですが、162万5千円という予算の中で、製本や記念品、謝礼等で使われているのですけれども、事業の問題点の中に「表彰式参加旅費の予算が計上されてなく、昨年度はいずれも欠席でした」とあり、せっかく賞を受けたのに欠席されてしまうという、ここにも30年度予算を付けるのかということと、どれくらい士郎賞を通じて募集をされた作文がどれくらいあったのかということをお聞きしたいと思います。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>まず、1点目の将来抜本的な改修を行う必要があるという、この意味ですけど、いまホテルの里に木道があるのですけれども、やはりこれが木ということで、毎年雨風等で腐食をするということで、将来的に可能であれば擬木のようなものにするというのが抜本的な対策ですけれども、ただ、正式な見積もりはとっておりませんが、1億以上の額という話がありまして、なかなかここまでできないというのが現状です。</p> <p>ただ、そのかわり毎年木道は危険があって、お祭りに来た方が怪我をされると、それは大きなことになってしまいますので、毎年一定の130万くらい予算をとっておりまして、業者に危険個所を確認していただいて、定期的に修繕、工事を行うという対応をさせていただいております。</p> <p>以上です。</p> |
| 文化振興課主幹 | <p>尾崎士郎賞でございますが、応募につきましては北海道から九州までありまして、たまたま昨年の場合ですと、最優秀賞と優秀賞の方が北海道と九州でございまして、やはり賞金10万円が出ますけど、北海道からお見えになるとかなりの金額が無くなってしまいうということで、お二人ともご欠席でありました。</p> <p>実際今年については審査している途中ですので、どこの県になるかはわかりませんが、予算については現在ついておりませんが、もし、遠くの方になった場合には、なんらかの措置を考えたいと思っております。</p> <p>応募の状況でございますが、今年の例で言いますと小学生で2,457名、中学生</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>で371名、高校一般で142名でございまして、県で言いますと北海道から鹿児島、今年は台湾の方からも1名応募がありまして、全国に渡って応募があります。以上です。</p> |
| 教育長 | <p>1番の私立高校の補助事業の所見のところの4行目の「子どもの」というところ、供という字が平仮名で書いてある表記なのですが、これは評価委員会からきた文面がそのまま載っているということなのですか。</p> |
| 教育庶務課長 | <p>そのとおりでございます。</p> |
| 教育長 | <p>これはホームページに載っていくということなので、文科省から出されている一般的な「子供」というのは漢字を使うように指示があるものですから。ただ、先程の「子ども会大会」のような固有名詞はそれぞれの団体が作っているもので、平仮名表記であっても構わないわけですが、ホームページに載るということで、いろいろご指摘もあるものですから、評価委員会が漢字でも差し支えないならば、ホームページに載せる際には、漢字にした方が良いのではないかとことを思いました。</p> <p>ただ、「子どもの貧困対策」という一つの言葉で平仮名にしているかもしれないので、その確認はとれていませんが、同じことが評価表の8番①拡大の「子どもの貧困対策」も平仮名になっていますので、確認したうえでホームページの掲載に上げるとよいかと思いましたので、よろしくお願いいたします。</p> |
| 教育庶務課長 | <p>確認したいと思しますので、よろしくお願いいたします。</p> |
| 教育長 | <p>他に質問がないようですので、続きまして（2）私立高等学校・専修学校授業料補助金の交付申請の状況について説明をお願いします。</p> |
| 教育庶務課長 | <p>ただいま、議題となりました、その他議題（2）私立高等学校・専修学校授業料補助金の交付申請の状況について、ご説明申し上げます。</p> <p>その他議題（2）資料をご覧ください。</p> <p>この補助金は、公立、私立学校間における授業料負担の格差是正を図り、もって教育の機会均等の原則を確保することを目的とし、年額12,000円を限度として、私立高等学校等に在籍する「生徒の保護者」に対して、授業料を補助するものであります。</p> <p>それでは、今年度の支給状況等についてご報告します。</p> <p>資料の上から4番目の表「申請及び支給状況」をご覧ください。</p> <p>A欄の対象人数は、私立学校等に通っている生徒数になり、B欄は、国県等の授業料補助などにより、授業料が全額免除されている人数です。</p> <p>また、C欄につきましては、A欄の「対象者」からB欄「全額免除者」を差し引いた人数であり、市の補助金の実質対象者人数となります。</p> <p>平成30年度につきましては、実質対象者592人に対し、申請者数がD欄にありますように520人、支給金額は、一番右の欄ですが、623万2,800円となります。</p> <p>なお、Dの欄の右の欄にあります、「限度額以内者」とは、授業料が補助金の12,000円より低い金額の者で、今年度は3人が該当し、その内訳は、一番下の表・限度額以内者の内訳のとおりであります。</p> <p>以上、その他議題（2）の説明とさせていただきます。</p> |
| 教育長 | <p>ただいまの説明で質問、意見はありませんか。</p> |
| 平岡委員 | <p>平成30年度でいくと、520人×12,000円＝28,800円とみればよ</p> |

| | |
|---------|---|
| | ろしいでしょうか。 |
| 教育庶務課長 | <p>先程の決算の差が合わないというのが、一番下の限度額以内のものということで、30年度は3名で本来ですと12,000円×3名で36,000円です。9,600円しか実際には支払っていませんので、3人の7,200円が12,000円×人数との差が出ます。</p> <p>先程の29年度もこういった人数を調べれば出てきますのでよろしく申し上げます。</p> |
| 平岡委員 | 517名×12,000円+28,800円ですね。わかりました。 |
| 武内委員 | <p>申請及び支給状況の件について、ご質問させていただきたいと思いますが、申請率が29年度から30年度に若干下がっているのですが、何か要因があったのか、ということと、できれば皆さんに分かり次第、実質の対象者にさせていただきたいというのが本意なのですが、学校を通じてどのような形で申請に対してはご案内しているのかをお聞きしたいと思います。</p> |
| 教育庶務課長 | <p>すべての対象者に対しては、通っている学校を通じて案内通知や申請書等を送付しております。このことから対象の保護者の方へ直接案内等が届くような流れの事務を執っておりますので、周知不足ではないと考えております。</p> <p>よって、想像ではありますが、申請率が下がった理由としましては、申請の手続きの手間とか、申請を行わない方が今年は多かったのかというように考えます。以上です。</p> |
| 教育長 | 他に質問がないようですので、続きまして(3)新学校給食センター建設に係る市民説明会の開催結果について説明をお願いします。 |
| 教育庶務課主幹 | <p>その他議題(3)新学校給食センター建設に係る市民説明会の開催結果についてご説明申し上げます。</p> <p>その他議題(3)資料をご覧ください。</p> <p>始めに、10月10日の本定例会におきまして、建設説明会を11月に3回開催する旨をご説明申し上げましたが、行政手続き上必要となります利害関係者向けの説明会も開催いたしましたので、ご報告申し上げます。</p> <p>それでは、資料上段の「1対象者」は、旧幡豆郡内の小中学校と保育園の保護者、及び幡豆みやこ幼稚園の保護者でございます。</p> <p>また、11月20日の利害関係者向けの説明会は、建設予定地の町内会、元地権者、その他、新聞広告をご覧になった方でございます。</p> <p>次に、「2開催日と出席人数」は、11月6日が16人、11月9日が25人、11月14日が18人で行われました。</p> <p>また、11月20日は26人で、合計で85人で行われました。</p> <p>次に、「3主な意見等」は、先ず(1)の11月6日から11月14日までの関係分は、給食センター建設に賛成するご意見や、建設説明会の開催や食物アレルギー対応が行われることについてはよいことである、といった建設的なご意見がございました。</p> <p>一方で、自校方式とセンター方式とで差があり、同じ方式が理想的であるといった、運営方式に関するご意見や、食材の大量購入による地産地消や品質の低下、調理業務が民間委託化された場合の味、質の低下や食物アレルギー対応など、食の安全を心配するご意見がございました。</p> |

| | |
|---------|---|
| | <p>その他、食育に関することや、改修後の吉良学校給食センターで予定しております離乳食対応についてのご意見がございました。</p> <p>なお、食の安全に関しましては、これまでどおり安全管理に細心の注意を払うことはもとより、より衛生的な調理環境のもとで業務が行われていくことや、民間委託であっても取組方法は同じである旨を説明し、安心しましたという声もいただきました。</p> <p>(2)の11月20日関係分は、建設地周辺で農業を営んでいるため、高い建物や樹木はつくらないでほしいというご意見がございました。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> |
| 教育長 | ただいまの説明で質問、意見はありませんか。 |
| 平岡委員 | ご意見がいくつか出ていまして、心配されている部分もあったかと思いますが、説明会で質問に対してご答弁いただいているかと思いますが、基本的にはご質問いただいた方から、ご説明してご納得いただけておるという理解でよろしいでしょうか。 |
| 教育庶務課主幹 | それぞれご意見、ご質問ございまして、一問一答という形で答えさせていただきました。その結果、非常に疑問視する様子ですとか、絶対反対であるということは一切ございませんでした。一定のご理解はいただいたものと思っております。 |
| 尾崎委員 | 11月20日に行われた利害関係者向けの説明会なのですが、主な意見は1点だけですが、26名の方が参加されて他に意見はなかったのでしょうか。 |
| 教育庶務課主幹 | <p>給食センターにつきましては、これ以外特段ご意見はございませんでした。実はこの11月20日の説明会につきましては、特別支援学校の説明も併せて行っております。</p> <p>そちらの方も若干ご意見は出ましたが、全体的に意見としては、市民向けの3回の説明会に比べると非常に少なかったという印象でございました。</p> |
| 教育長 | 他に質問がないようですので、続きまして(4)第56回西尾市子ども会大会について説明をお願いします。 |
| 生涯学習課長 | <p>ただいま議題となりました、その他議題(4)第56回西尾市子ども会大会について、ご説明申し上げます。</p> <p>その他議題(4)資料をご覧ください。</p> <p>この大会は、西尾市教育委員会と西尾市子ども会育成連絡協議会の共催により、市内の子ども会関係者が一堂に会し、子ども会に対する意識の高揚を図るとともに、今後の子ども会活動の充実・発展を期するために毎年、定期的で開催しているものです。</p> <p>大会の日時は、平成31年1月27日日曜日の午後1時40分からで、会場は西尾市文化会館大ホールでございます。</p> <p>内容につきましては、例年どおり式典、活動発表、アトラクション、そして西尾市ジュニアリーダーズクラブによります、お楽しみ抽選会となっております。</p> <p>なお、活動発表は、米津小学校区の「南中根1組子ども会」、東幡豆小学校区の「山口子ども会」の2つの子ども会、そして、西尾市ジュニアリーダーズクラブの発表を予定しております。</p> <p>また、アトラクションは、米津小学校マーチングバンド部による演奏が行われます。</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>委員の皆様におかれましては、ご多用のところ、誠に恐縮ではございますが、本日、案内状を配付させていただいておりますので、是非ご出席くださいますようお願いいたします。</p> <p>以上、その他議題（４）の説明とさせていただきます。</p> |
| 高須委員 | <p>以前から言わせていただいておりますが、１月に開催するということは子供達にとってはインフルエンザが流行する時期であり、体調を崩しやすい時期だと思っておりますので、毎年気を付けていただいているとは思いますが、アルコール消毒ができるとか、風邪気味の子はマスクを付けてくるとか、そういう注意をしていただくようにして、蔓延化を防ぐということに気を付けていただきたい、という意見です。</p> <p>よろしく願いいたします。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>今から大会に向けて準備を進めてまいります、その中でも周知徹底をしていきたいと思っております。</p> |
| 教育長 | <p>他に質問がないようですので、続きまして（４）岩瀬文庫特別展「西尾にも来た！ 頼山陽を知ってますか？」について説明をお願いします。</p> |
| 教育部次長 | <p>ただいま、議題となりました、岩瀬文庫特別展「西尾にも来た！ 頼山陽を知ってますか？」について、ご説明申し上げます。</p> <p>その他議題（５）資料をご覧ください。</p> <p>岩瀬文庫では、平成３１年２月１１日月曜日まで、特別展「西尾にも来た！ 頼山陽を知ってますか？」を開催しております。</p> <p>頼山陽は、江戸時代後期の代表的な漢詩人で、有名な歴史書「日本外史」の作者としても知られております。</p> <p>文化１０年１８１３年、山は中部地方を旅し、西尾まで足を伸ばしています。この時、豪商深谷家の庭園「又深居」を訪れ、その感動を著作にも残しております。</p> <p>この庭園の存在は、その後忘れられていましたが、実は西尾市塩町の宍戸整形外科医院に、そのまま残されていることが、このたび判明いたしました。</p> <p>これらの事績を含め、本展では、岩瀬文庫所蔵資料に、個人蔵品を交えて、頼山陽の生涯とその交流、そして時代により変遷した山陽像を浮き彫りにします。</p> <p>なお、詳しい内容につきましては、お配りしましたチラシと図録をご覧ください。</p> <p>以上で、その他議題（５）の説明とさせていただきます。</p> |
| 教育長 | <p>特に質問がないようですので、日程５を終わります。</p> |
| 教育長 | <p>教育委員会名義使用として９件提出されています。</p> <p>ご確認をお願いいたします。</p> |
| 教育長 | <p>この他、何か連絡事項はありますか。</p> |
| スポーツ課長 | <p>スポーツ課から２点、ご報告いたします。</p> <p>先程教育長報告でありまして２点目の件でございます。</p> <p>西尾市方式PFI事業きら市民交流センター（仮称）アリーナ棟の見直し（案）について、現在の進捗状況についてご報告いたします。</p> <p>見直し方針では、アリーナ棟につきましては、「規模及び内容を再検討し建設する。」としています。</p> <p>そこで、スポーツ団体等の意見等をお伺いするとともに、関係各課との打合せを踏まえ、見直し（案）を検討してまいりまして、検証室が作成しましたものがお手</p> |

元の資料でございます。

それでは資料をご覧ください。この資料は11月27日に開催されました議会全員協議会で配布されたもので、かつ、その翌日11月28日水曜日から12月8日土曜日までの間、スポーツ団体以外の方からもご意見等をお聞きするために市ホームページや吉良町公民館、コミュニティ公園、吉良野外趣味活動施設にて掲示したものと同一のものでございます。

見直し（案）の概略でございますが、西尾市方式PFI事業検証報告書・見直し方針に基づきまして、規模及び内容を再検討し、きらスポーツドーム（仮称）の屋内スポーツ機能を集約した結果、アリーナ棟では施設全体面積を縮小し、スポーツ中心の施設として見直しを行いました。

ページ左側には、SPCから提案されています現計画を、またページ右側には、今回の見直し案を記載しています。

主な見直し内容としまして、アリーナ棟で計画していました会議室、音楽室、学習スペースなどの生涯学習機能を支所棟に配置したことなどから、床面積を現計画の約5,200㎡から備蓄倉庫の面積を除いた床面積を上限4,000㎡とし、施設規模の縮小を図ります。

きらスポーツドームは建設しないことから、屋内スポーツ機能をアリーナ棟に集約し、人気のあるフットサルやテニスができるように計画します。

小アリーナは、総合体育館や中央体育館などの屋内スポーツ施設の課題を解消するために、新たにバスケットボール、ドッジボール、フットサル、テニスができるように計画します。

また、西尾市ふれあい広場をはじめとするトレーニング室の飽和状態を解消するために、トレーニング室を計画します。風水害時等の指定避難所として利用できるようにするとともに、津波一時待避所の待避者や指定避難所の避難者に必要な飲料水、食料などを備蓄するための備蓄倉庫を計画し、建物の耐震安全性の分類をⅡ類とします。これは通常の一般の建築物が1としますと、1.25という係数、普通よりも丈夫という意味でございます。

今後の予定でございますが、いただいたご意見等を踏まえ、業務要求水準書の変更案を完成させ、12月中を目途にSPCに業務要求水準書の変更案の内容及びその理由を通知し、協議を行って行く予定でございます。

続きまして、2点目でございます。

西尾市一色B&G海洋センターのプール閉鎖につきましては、11月定例会でご説明いたしました。その後の動きがありましたのでご報告いたします。

今月の8日に急遽、B&G財団の現場視察が行われることになり、副市長以下で対応いたしました。財団からは常務理事と担当係長がお見えになり、現場視察の後、協議を行いました。

主な内容につきましては、解体時期が明確にならないことには解体の承認が出せないの財団としてはプール部分については休館の扱いとなるとの見解を示されました。今後とも財団とは連絡を密にとり良好な市民サービスの提供に努力してまいります。

報告は以上となります。よろしくお願いたします。

教育長

先程私の報告事項の中でもこのことについて触れましたが、来月の定例会では担当部局からの説明を受けますが、スポーツ課長からありましたように12月までに

| | |
|--------|--|
| | <p>ある程度の意見集約をしたいということがありましたので、今日、スポーツ課長から報告をして、皆様のご意見を少しでもいただきたい、さらに来月もご意見を出していただければ結構であります、合わせて先程の話の中にもありましたように生涯学習機能は支所棟に移転をするということがありましたので、そのあたり生涯学習課長から補足していただけますでしょうか。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>まず1点、吉良の支所棟につきましては、フィットネス等を廃止して生涯学習機能をとる流れで見直しをしております。事前に教育委員会の中でご説明をするべきところ、しなかったことをお詫び申し上げます。</p> <p>来月もう少し細かいお話を皆様にさせていただくこととなりますが、いま支所棟につきましては、既に8月の全員協議会で要求水準書の変更案等を議員の皆様へ報告して、その後、市民の意見等も聞きながらSPCとも協議に入っているところであると聞いております。</p> <p>ただ、要求水準に対してまだ大きな動きはないと聞いております。その中で生涯学習課としましては、吉良の公民館がなくなるということで当初の予定であった会議棟等もすべてなくなってしまうので、その関係で支所棟に公民館、生涯学習機能をとることで、会議室を3つ、それに多目的ホール、和室、料理実習室、軽音楽室、そういった施設を作っていただけるように要望はさせていただいております。</p> <p>以上でございます。</p> |
| 教育長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>大きく、この吉良市民交流センターの説明とB&Gプールの解体について説明をいただきました。ご質問ご意見等ございましたらお願いいたします。</p> |
| 武内委員 | <p>見直し案の新施設は、SPC側は了承したということでよかったのかということがお聞きしたいのと、現行案と見直し案の中で、現行案で小アリーナバドミントン1面とありますが、見直し案では小アリーナバドミントン4面が入ってしまうというのはなぜそうなるのかをご説明をお願いします。</p> |
| スポーツ課長 | <p>まず1点目です。SPCとはすでに要求水準がいつまで承諾しているのかということですが、窓口は私共ではなく検証室となります。</p> <p>速報といいますか、いまこういう考えでいるというのは通知したという情報はいただいております。私共としては一刻も早く基本設計の協議に入ってまいりたいと思います。</p> <p>コミュニティ公園と野外趣味は耐震性がございません。一刻も早く安全安心でいい環境のスポーツ施設を作ってまいりたいという一心でございます。</p> <p>それからバドミントン等の件でございます。そちらはあくまで性能発注ということは崩しておりません。最初の見直し案は、小アリーナは吉良野外の小さい運動空間の代替施設ということで検討しておりました。</p> <p>ただ、スポーツ課といたしましては、今年の異常気象、40度を超えるような時は、エアコンのない施設での室内競技を基本的に禁止という防災情報が出てまいります。我々としては、エアコンの効いたスポーツができる空間を少しでもたくさん欲しいという願いがございます。</p> <p>その根拠といたしましては、スポーツ協会に加盟する22団体に現状の西尾市の財政状況ですとか、再配置の考え方の説明会を9月20日に行いまして、それぞれの団体から課題ですとか、要望等を取りまとめた結果、バスケットボールコートが</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>小アリーナでも1面引ければ同じサイズでドッジボールができる、また、バドミントンもたくさんやれるということでございます。</p> <p>また利用者の目線に立ちますと、例えば中央体育館ですとか、総合体育館のメインアリーナはバスケットボールコートが3面ございます。ここのABCというコートをAだけを借りてエアコンをかけようとするので全体を冷やさなければならぬものから、非常に使用料が高くなってきます。</p> <p>小アリーナでバスケット1面ですとか、卓球をしたい、バドミントンをしたいのであれば小アリーナのみのエアコンで活動ができるものから、こういったことを性能発注いたしまして、なおかつ延べ床面積を1,200㎡減らしていくという理由でさせていただきました。</p> <p>なお、小アリーナのバドミントンが4面というのはバドミントン協会からの希望でございます。小アリーナのイメージは総合体育館のサブアリーナ、バスケットコートが1面ありますが、あれと全く同じで延べ床面積が約800㎡とイメージしていただければわかりやすいかと思えます。</p> <p>以上です。</p> |
| 平岡委員 | <p>元々のきらスポーツドームで予定されていたスポーツがフットサルとテニスということで、想像するにいわゆる普通の体育館のフローリングではないものを予定されていたのかと思えますが、これについて教えていただきたい。</p> |
| スポーツ課長 | <p>このきらスポーツドームは当初の業務要求水準にはございませんでした。これは民間のバリエーションビッド、代替提案でございます。</p> <p>これは公設民営の独立採算事業ということで提案があったものでございます。</p> <p>建物の構造につきましては企画提案書では側面がない屋根だけのドームです。床は人工芝。こちらにはフットサル2面とテニス2面と広さが書いてございますが、ゲートボールですとかグランドゴルフの練習ですとか、現在きらまつりがこちらの会場で行われておりますが、雨天等の対応にもなるであろうという提案でございました。以上です。</p> |
| 平岡委員 | <p>今の見直し案では小アリーナでフットサルができるように予定をされております。2ページ以降の細かい記載がありますが、5ページのところにフットサル競技により壁面や設備機器などの破損が懸念されるため、内部仕上げや設備機器に対して配慮することとありますので、これは要望になりますが、せつかく作るのであればフットサルにもしっかりと対応できるようこちらからも要求していただきたいと思えます。</p> |
| 高須委員 | <p>B&G海洋プールのことでお聞きしたいのですが、解体時期がまだ明確ではないというお話でその間は休館扱いになりますと説明していただきましたが、解体時期がまるで分らない状況なのかということと、休館扱いというのは休館している間に何か費用が掛かるのかを教えてくださいませんか。</p> |
| スポーツ課長 | <p>実は見直し方針につきましては、大規模改修が必要となった場合には解体するという方針が出ておまして、それに基づきましてスポーツ課といたしましてはB&G財団に解体申請書という届け出を出しました。しかし、市長と私が東京に行って交渉した結果、それから先回の視察でも解体時期のスケジュールが決まらなければ、まだそのものは残っているという判断をされております。</p> <p>ただ、現場を見ていただきましたので、もうとても使える状況ではないというこ</p> |

| | |
|--------|--|
| | <p>とは把握していただきました。</p> <p>訴訟の関係にもなりますので、SPCとの交渉が検証室はまだ進んでいないという状況でございます。</p> <p>また、現在の状況ですと水を抜いて、A重油が2,000リットルほどまだ入っております。消防法の関係で本署の予防課とも相談しまして、液面計が付いておりますのでいま何リットルまで入っているかを確認して2,079リットルがまだ入っていると記憶しておりますが、それに地下土壤に漏れがないとか、そういったリスクを背負いながら管理をしているわけですが、教育部内でA重油を使っているところがありますので、そちらに使えるA重油は移して財源を助けていきたいと思っております。以上です</p> |
| 尾崎委員 | <p>アリーナ棟のことで、支所棟に音楽室を配置するということですが、音楽室というのはどの程度の音楽室を考えてみえるのかということと、会議室と音楽室の違いを教えてください。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>あくまでも現時点の要望ということで、合わせて支所棟につきましては、すでに外構工事等も含めてある程度建物ができてしまっている中での要求ということで、軽音楽室という要望をさせていただいております。</p> <p>本当に防音ができてどんな打楽器とか太鼓でも対応できるもの、そこまでの対応がなかなか難しいということもあって、いまやっている大正琴であったり、公民館がやっている講座に対応できるような50㎡くらいの軽音楽室という形で要望はさせていただいております。</p> <p>併せて、会議室は基本的には会議研修、軽運動もできるような要望をしている中で、軽音楽室につきましても軽音楽で使うスペースと合わせて、相互に会議机等も配置して会議室にも対応できる、若干ほかの会議室よりも防音効果を少しでも高めていただくというような要望はさせていただいております。</p> |
| 平岡委員 | <p>同じく支所棟で多目的ルームのキャパシティはどれくらいでしょうか。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>いま要望している中で建設しています支所棟につきましては、建設をする上での建築の基準の関係で200㎡を超えるものがないということで、それ以内の190㎡程度の多目的ホールという形で要望をさせていただいております。</p> |
| 平岡委員 | <p>190㎡くらいが限度と言われましたが、それは、何人くらい入れますか。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>定員については、まだ、明確に決まっておりません。ただ、要望している中で資料を持ち合わせていないので明確な答えができなくて申し訳ないですが、発表会なども含めて椅子だけであれば、200弱くらいの数を要求していたように覚えております。</p> |
| 武内委員 | <p>もう1点、現行案と見直し案の差の部分でお聞きしたいのですが、現行案ではその他の部分で学習スペース、集団検診が入っていたのですが、見直し案ではその他の部分ではそれが抜けているということで記載がないのですが、なぜこれがなくなってしまったのかということをお聞きしたいです。</p> |
| スポーツ課長 | <p>学習スペースにつきましては、現在でも支所棟とアリーナ棟は分散配置しておりますが、一つの建物というコンセプトは変わっておりません。ただ機能を少し、生涯学習機能とスポーツ機能を明確に分類したため、当初はアリーナ棟の中にも多目的で生涯学習機能があったものですから、子供達が学習できるようにフリースペースのようなものを計画しておりました。</p> |

| | |
|---------|--|
| | <p>集団検診につきましては、吉良地区の住民健診、こういったものを健康課と昨年の夏まで基本設計の方で協議しておりまして、検診車が大型バスで3台入るところまでは設計しましたが、今回はそちらの機能は健康課に確認していませんが、吉良の健康センターの方ではないかなと、明確ではございませんが、今回計画するアリーナ棟では、住民健診は行わない計画で現時点ではおります。以上です。</p> |
| 教育長 | <p>他よろしいですか。今日出た意見等もまたこれからの協議等の中でもぜひ反映をさせていただくということで、関係課の方もよろしくお願ひします。</p> <p>他に連絡事項はございますか。</p> |
| 教育部次長 | <p>前回の定例会におきますその他議題（4）文化芸術育成登録団体10月分に関し、平岡委員からご意見のありました華道彩生会の申請内容であります。事務局において団体規約の内容を精査確認し、代表者にその旨の説明及び指導を行いました。</p> <p>それに基づき、申請団体から団体名、代表者、名簿を修正して再提出していただきましたので、報告をいたします。</p> <p>なお、今後の申請につきましては、内容を十分に精査し、団体登録を行っていきたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。</p> |
| 生涯学習課長 | <p>生涯学習課から2点ご報告をさせていただきます。</p> <p>1点目は、先月の定例会のその他連絡事項で、西尾市少年少女発明クラブが「第9回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会」に出場することになった旨のご報告をさせていただきましたが、その結果をご報告させていただきます。</p> <p>大会は12月1日の土曜日に東京工業大学で開催され、全国594作品の中から選抜された60作品で競技が行われました。</p> <p>会場の張りつめた雰囲気の中、制限時間内に完走できないチームが続出し、西尾市の選手2名も大変緊張して、スタートの山車と動力車の連結に苦戦し、残念ながら制限時間内に完走ができなかったとのことでした。</p> <p>そのため、決勝進出とはなりませんでしたが銅メダルを受賞となりました。</p> <p>そして、西尾市出身の絵本作家岩井俊雄さんの「100かいだてのいえ」をモチーフにした山車がどんどん高くなりながら進むからくりパフォーマンスは本当に素晴らしい出来で、他チームから非常に多くの質問を受けたとのことをお聞きしております。</p> <p>もう1点は歴史検定事業についてです。</p> <p>前回の定例教育委員会の際に11月10日に認定試験が行われたことと、その後の予定で11月末に可否の通知をしますというお話までさせていただきました。</p> <p>その結果ということで、今回150人の当初の応募があった中で合格者につきましては、114名という形になりました。最年少は13歳、最高齢の方が申し込み時点ですけれど83歳となっております。以上です。</p> |
| 教育庶務課主幹 | <p>1件ご訂正をお願いいたします。</p> <p>その議題（3）新学校給食センター建設に係る市民説明会の開催結果について、平岡委員からのご質問に対する私の回答の一部を訂正させていただきたいと思ひます。</p> <p>一問一答式で説明しましたと申し上げましたが、一問一答式ではなくご意見をいただいた方、質問をされた方、その人ごとに説明をさせていただきました、というふうに訂正をさせていただきます。失礼いたしました。</p> |

| | |
|-----|--|
| 教育長 | 以上で本日の日程は、すべて終了いたしました。 |
| 教育長 | 次回の定例会の予定でございますが、平成31年1月9日水曜日午前10時から、市役所41会議室で予定をされております。 ご都合の方は、よろしいでしょうか。 |
| 教育長 | ありがとうございました。 これもちまして西尾市教育委員会12月定例会を閉会いたします。 ご苦勞様でした。 |